

永野小学校・学校だより(5月)

新しい気持ち

校長 小泉 啓治

新学年が始まって1か月がたちました。この間、校内で子どもたちの様子を見てみると、『????』と思う場面にたくさん出会いました。?の意味は『去年と違うぞ』ということです。勉強中に良い姿勢で担任の話をしっかり聞いている さん、去年はよそ見やおしゃべりが多かったのに……。休み時間に運動場でクラスの友達と仲良く遊んでいる さん、以前は遊んでいるうちによくもめ事が起きていたのに……。

新しい学年、新しいクラス、新しい友だち……。大人も子どもも新しい環境になったとき、だれしも『新しい自分になりたい』という気持ちを抱くものです。今までの自分の良かったところは大切にしながら、いつも注意されてきたことについては少しでも直そうとするのだと思います。子どもたちのそんな気持ちが伝わってくる1か月でした。この気持ちをいつまでも持ち続けられるように、全部の教職員で支援していきたいと考えています。

さて、4月は集団登校の月でもありました。登校する子どもたちの様子を見てみると、班長さんや副班長さんになった上級生の言いつけを守って、下級生たちも整然とうれしそうな顔で登校していました。先日の1年生を迎える会で、手をつないで入場してきた6年生の顔や、学校探検で1年生を案内している2年生の姿を見ると、上級生も下級生との関係の中で上級生らしく育っていくのだと思います。その意味でも、この1か月は大切な時間だと考えます。保護者の班長さんや校外委員さんのご協力や配慮にも改めて感謝申し上げます。

風薫る5月。何をするにも最適な季節です。4年生と6年生の宿泊行事もあります。今月もよろしくお願いいいたします。

【お知らせ】

以前から機会あるごとにお知らせしてきましたが、本校舎と上校舎の耐震補強工事と外壁塗装工事が来月(6月)の中旬から始まります。工事業者との打ち合わせがまだですので、細かなことは決定していませんが、

- ・運動場の3分の1くらいが使えなくなること。
- ・上校舎に行く外の階段が使えなくなるので、4年生の昇降口を本校舎にすること。
- ・クレーンによる資材の運搬のため、職員玄関が使えなくなること。
- ・夏休み中は教室の工事をするので、すべての教室が使用できないこと。

等々が明らかになっています。したがって、例年夏休みに行ってきた『学習チャレンジ』や『体験チャレンジ』は、今年度は実施不可能と考えています。

さまざまな面で、ご不便をおかけすると思います。工事が終わった後も、現在高学年図書室にあるような太い鉄骨のブレースが廊下や教室に入りますので使い勝手が悪くなります。しかし、地震が起きても安全な建物であることは子どもたちの命を守るために第一に考えなければなりません。また、地域の防災拠点という面からも同じことが言えます。ご理解とご協力をお願いいたします。(なお、この件に関しましては工事業者との打ち合わせが済み、詳細が明らかになりましたら改めてお知らせを出す予定です)